



大杉っ子

令和6年1月9日
学校便り1月号
江戸川区立大杉小学校
校長 浅野 努



教育目標:すすんでとりくむ子 おもいやりのある子 けんこうな子

夢見ることから すべては始まる

校長 浅野 努

新年最初の巻頭言、一昨年は「お年玉考」、昨年は「年賀状考」とお正月にちなんだ内容で書きましたが、今年のテーマは「夢」です。以下、始業式の講話から（ほぼ同じ内容）。



新年の夢といえば、〴〵富士、〴〵鷹、〴〵茄子、でおなじみの「初夢」があります。縁起のよい夢を見てその年の運勢を占うといわれていますが、大杉っ子の皆さんはどんな初夢を見ましたか？



夢つながりで、もう一つ。冬休み最後の連休に、映画『ウォンカとチョコレート工場のはじまり』を観ました。主人公ウィリー・ウォンカが、幼いころ母親から何度も聞かされた言葉、「夢見ることから、すべては始まる。だから夢をあきらめないで——」を大切に、〴〵人々を幸せにする世界一のチョコレートを作る、という夢を追いかけるお話です。いろんな妨害や困難に遭っても夢を叶えるためにあきらめることなく前に進むウォンカの姿に勇気と感動をもらいました。

最後に……冬休み中に大杉小学校に〴〵大谷選手の夢、が届きました。昨年から話題になっていた「大谷選手の3つのグローブ」です（以下、同封されていた手紙から抜粋）。

学校関係者各位

ロサンジェルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

野球しようぜ。

大谷翔平



この冬、ウォンカや大谷選手から〴〵夢見ることの素晴らしさ、をあらためて教えてもらいました。年明け、心が痛む出来事が多かったからこそ大杉っ子には夢を見てほしいと願うとともに、その夢を叶えられる学校にするため教職員一同、力を協（あわ）せて今年も頑張ります！

元日に発生した能登半島地震では建物の倒壊や火災、津波等によって石川県を中心に多くの尊い命が失われ、今なお行方不明の方が大勢いらっしゃる状況が続いています。犠牲になられた方々の御冥福を心からお祈り申し上げます。

1月の校長相談日は18日(木)です。御希望の方は副校長まで！